

氏名(本籍)	おがさわら いっ せい 小笠原 一 生 (島根県)		
学位の種類	博 士 (スポーツ医学)		
学位記番号	博 甲 第 5081 号		
学位授与年月日	平成 21 年 3 月 25 日		
学位授与の要件	学位規則第 4 条第 1 項該当		
審査研究科	人間総合科学研究科		
学位論文題目	膝前十字靭帯損傷の好発動作の運動学的、動力学的特徴に関する研究		
主査	筑波大学教授	医学博士	徳 山 薫 平
副査	筑波大学教授	博士(医学)	宮 川 俊 平
副査	筑波大学准教授	博士(医学)	向 井 直 樹
副査	筑波大学准教授	博士(学術)	藤 井 範 久

論 文 の 内 容 の 要 旨

(目的) 膝前十字靭帯損傷のバイオメカニクスを究明し、この損傷の予防プログラムを作成する一助となる知見を得ることを目的とした。

(対象と方法) 対象は成人男女で、片脚着地動作を基本とし、動作解析と床反力計を用いて力学解析などを行った。

(結果) 女性において膝前十字靭帯損傷の危険肢位をとることが多いことがわかった。特に股関節の着地直後の急激な内転が認められたことから、前十字靭帯損傷の予防には股関節外転筋の強化必要であることが示唆された。

(考察) 膝前十字靭帯損傷の特徴的な肢位が片脚着地動作で再現されたこと、片脚着地時の体の重心の位置がそれらに参与していることが推察された。着地動作時の体幹の位置を適切に保つトレーニングの必要性が考察された。

審 査 の 結 果 の 要 旨

先行研究などからしっかりとした仮説が立てられ、それにもとづいた研究計画が立案され実行された論文である。得られた結果からの考察も論理的であり学位論文に値すると判断した。

よって、著者は博士(スポーツ医学)の学位を受けるに十分な資格を有するものと認める。